

## ＜記入例＞ 監護相当・生計費の負担についての確認書

(宛先) 津島市長

私は、以下に記載する者(注)について、生計費の負担」という。)を下記のとおり申立てが真正であることの証明を求められ

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後

※この確認書は「児童手当の対象年齢の児童(高校生年代まで)」とその「児童の兄弟等(大学生年代)」の合計人数が3人以上になるときには提出が必要です。裏面の注意をよく読んで、ご記入ください。  
 ※大学生年代のお子様について、進学・就職を問わず、経済的負担がある場合は対象になります。ただし、お子様が就職等をして、経済的にも自立しているなど、請求者が養育していない場合は対象となりません。  
 ※令和6年10月1日時点(見込)でご記入ください。

と(以下「監護相当・参照)

1	ふりがな 氏名 つしま いちろう <b>津島 一郎</b>		生年月日 平成 令和 15 年 5 月 1 日				新 町○丁目○番	対象者の監護相当の状況・生計費負担の状況をご記入ください。	
	個人番号 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	続柄 子	職業等(いずれかに○)※ ○学生・無職・その他	通学先(学生の場合のみ) ○○大学	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 9 年 3 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
2	ふりがな 氏名 つしま じろう <b>津島 次郎</b>		生年月日 平成 令和 17 年 6 月 1 日				卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	
	個人番号 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	続柄 子	職業等(いずれかに○)※ 学生・無職・○その他	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 年 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
3	ふりがな 氏名		生年月日 平成 令和				卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※ 学生・無職・その他	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 年 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

郵送する日または窓口で提出する日をご記入ください。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 津島市○○町○丁目○番地

氏名 津島 太郎

児童手当の受給者(請求者)の住所・氏名をご記入ください。

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。